療育支援きらめき　山崎教室　安全計画

◎安全点検

（1）施設・設備・事業所外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	施設内設備 備品 送迎ルート・環境 感染対策備品 消防設備	施設内設備 備品 送迎ルート・環境	施設内設備 備品 送迎ルート・環境	施設内設備 備品 送迎ルート・環境 感染対策備品	施設内設備 備品 送迎ルート・環境 防災設備	施設内設備 備品 送迎ルート・環境
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	施設内設備 備品 送迎ルート・環境 感染対策備品 防災設備	施設内設備 備品 送迎ルート・環境	施設内設備 備品 送迎ルート・環境	施設内設備 備品 送迎ルート・環境 感染対策備品	施設内設備 備品 送迎ルート・環境	施設内設備 備品 送迎ルート・環境 防災設備

（2）マニュアルの策定・共有

分野	策定時期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
感染対策指針	2026年10月1日	都度	事務室
身体拘束等の適正化の為の指針	2026年10月1日	都度	事務室
危機管理マニュアル	2026年10月1日	都度	事務室
保健衛生マニュアル	2026年10月1日	都度	事務室
警報発令時の対応について	2026年10月1日	都度	事務室
業務継続計画（BCP）	2026年10月1日	都度	事務室
洪水時等における避難確保計画（対象事業所のみ）	2026年10月1日	都度	事務室

◎児童・保護者に対する安全指導等

（1）児童への安全指導（障がい児支援事業所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

通年
・交通ルールが理解できるよう配慮しながら通所する。 ・避難訓練で災害に対する理解を深め、速やかに避難行動できるようにする。 ・年 1 回防災センターでの学びを通し、災害に対する理解を深める。

（2）保護者への説明・共有

通年
・安全計画及び安全に関する取組の内容について、HP 等に掲示し、取組内容の周知を図る。

◎訓練・研修

（1）訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等	避難訓練（洪水・津波）	感染対策委員会				
その他※					虐待防止・身体拘束適正化研修/委員会 ヒヤリハット研修 感染対策研修・訓練 感染対策委員会	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等	避難訓練（火災）		避難訓練（地震）			
その他※	業務継続計画研修・訓練（自然災害） 業務継続計画研修・訓練（感染症） 安全計画の見直し 業務継続計画の見直し	感染対策委員会			感染対策委員会 虐待防止・身体拘束適正化研修・委員会 感染症対策研修・訓練	

※　「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

（2）訓練の参加予定者（全員参加を除く。）

訓練内容	参加予定者

（３）職員への研修・講習（社内実施・外部実施を明記）

4～9 月	10～3 月
・虐待防止・身体拘束適正化研修（社内） ・ヒヤリハット研修（社内） ・感染対策研修（社内）	・業務継続計画研修（自然災害・感染症） ・虐待防止・身体拘束適正化研修（社内） ・感染対策研修（社内）

（４）行政等が実施する訓練・講習スケジュール　※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

・ヒヤリハット作成・社内 SNS にて報告し、各教室内でも周知する ・月１回の所長会議時も前月に起きたヒヤリハット事案について共有、再認識を徹底する。 ・事故報告書を作成・周知する。

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

・無断欠席の利用者の保護者へ電話・ＬＩＮＥにて安否確認をする。 ・社内チェックリストを活用する。